

東北新報

刊休無中 本報社址 仙台市大町一丁目

社説

二大政黨たる政友會、民政黨の運命は興味ある

二つの殘され與へられた現代へのなぞのやうな宿題である。

政友會の政治的權力の亂用大膽な横暴ぶり、大衆をへども思はぬ意識的な思想恬然として社會國家にのぞむあたり堂々たる態度は特權階級の權化らしく萎縮しないところ流石に既成ブルジョア政黨らしい。

民政黨は如何……？ 資本階級の走狗であり、大番頭であるくせに、色けたツプりで、惚れもせず理解もせぬ大衆に呼びかけやうとし、その綱領宣言中の三四は純然たるプロ政黨の借用衣である。なほ、いかに寛大に見ても、その大衆に色目を使かつてゐる態度やその迎合的である働き方などは、チヨンチヨン格子の女郎振りである。

この安價な苦説にコロリと參る無産大衆も現在では勿論少くないであらうか、一皮むけば既成政黨の醜態であることに氣がつき、紅白粉につゝんだ偽善のニセ者であること、を認識することも遠い未來ではあるまい無産階級意識がハッキリと大衆の心にめざめた秋こそ民政黨の大半が崩壊すべきであらう。

平町助役は再選？改選？

町長改選以上の問題

例の策動議員又々狂出す

町民は充分に監視せよ

じのぎをけつて争つた平町長後任問題も正義の勝利に歸して伏見氏再選となつたが平町では町長改選後、續いて四月助役の改選を行ふ事になつてゐるので、伏見町長は又々頭をなやましてゐる……と云ふ事は當時視をなしたが身元不明

老人の自殺 石城郡箕輪村大字大内山内山林に年令六十歳前後百姓風体の老爺が益死してゐるのを二十四日午前七時頃通行人が発見平署から係官出張檢つたが幸に生命には別條なかつた

鎌田道路で側面衝突

また自動車轢車

二十四日午後五時頃平町南町字澤自動車部乗合自動車運轉手古川勇(二〇)が鎌田内道路のカーブへさしかつた際平町から反對に疾走して来た平町二丁目目子自動車部乗合自動車を運轉手猪狩忠明(二〇)が運轉疾走して来たのと側面衝突をなした。両方とも車体を大破したが猪狩の助手佐久間東(一八)は顔面其他に傷を負つたが幸に生命には別條なかつた

日本坑夫組合支部 愈々分裂と決す

社民黨を支持する新組合

常磐坑夫組合を組織

日本坑夫組合常磐地方聯合會が日本大衆黨を脱退して、社會民衆黨支持に轉換する事、二十四日協議會を開いた事は昨報の如くであるが、協議を重ねた末従来の運動は闘争主義にのみ因はれて健全なる運動の發展を阻害して来たので、地方は地方としての地域的情勢に依り進展するの必要あり、現實に合理的指導精神を持つ日本労働同盟に加盟し、社民黨を支持する旨の聲明書を發表し、同時に日本坑夫組合常磐地方聯合會は、坑夫組合を脱退し、新に常

暴風中に各所の火事

風速二十メートルを算して稀有の暴風に見舞れてゐる二十五日午前十一時半頃湯本町觀音山附近から發火し火の手は四方に燃へひろがり之が爲め風下の湯本町は全く危険に陥つてゐる (午後二時記)

鹿島の大火

鹿島村役場附近から二十五日正午頃發火し同部落全部の人家をなめつくし裏山にもへうつり盛んにもへつゝあるが猛火は一里半に亘る山林をなめつくし更に江名町並に豊岡村回春院を襲つてゐる爲め入院者は目下避難中 「石城郡玉川村地内山林は湯本町より飛火で目下火災を起してゐる」 (午後二時記)

平町豫算案

審議中の

平町豫算案は去る二十三日開會直ちに全委員會附託となり二十四日二十五日の兩日議案調査のため休會二十六、七日の兩日に亘り委員會本會議を開き審議の上二十八日豫算本會議の町會を開き決定する筈である

病める老爺

壓生投身自殺

石城郡植田町子台町植田捨藏(六三)は二十三日午後八時半頃全町鉾川に投身自殺をなした。原因は中風症にかつたのと長男松之助が放蕩の末家出したのと家庭が不和なのを悲觀した爲め

空ツ風

明日はお天気 石城郡地方一帯に亘り二三であらうとの由

吹きまくる

湯本のボヤ 石城郡湯本町湯本本地内山林から二十四日午後二時頃發火したが四日午後二時頃發火したのが附近の者が駆け付け直ちに消し止めたので大事に至らなかつた原因は磐城炭礦車用機關車の飛火らしい

衝突したのが悪い

通行人をなぐる

今朝本社前で

今朝本社前で

平町一丁目松崎自動車運轉手松崎三郎假名が乗合自動車に乗つて来た白姓體者から刑事が急行して取調

賣上金盜難

平町活動常設館平館内平野前日進堂支店賣店店頭に置いた賣上金五十余圓を廿四日午後四時頃判者かに映

筆洗ふ前に

町長改選問題の戦いの跡、そこには一喜……一憂がある。た、かいつの後の厳しくなる一場の光景を見る時、一敗の青沼氏一勝の伏見氏、彼等は何を考へ何を思ひつゝあるのであるか。青沼氏はいつかに返して沈黙して自己を知るべきである。伏見氏はどう立したる民政黨の町議等に利用されて、自己を喪失するからんことを祈る。共に三万町民の意志をその町治上に反映せしめて誠意を表すべきである。

平町一丁目松崎自動車運轉手

平町一丁目松崎自動車運轉手松崎三郎假名が乗合自動車に乗つて来た白姓體者から刑事が急行して取調

今朝本社前で

今朝本社前で

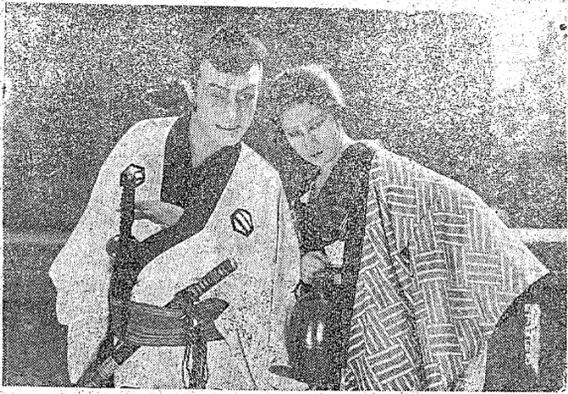
林説色洞講 (八)

炊骨庵

田累金魚の書いた人情本
當世虎の巻の中に、やば
に示す傳授事と云ふ一節
がある。

○新造やりて若者、此の
面く心に付くべし
○色男をせくべからず
○傾城は勿論新造其の他
に至る迄兎角口ぎたな
く言ふべからず
○床花は例へ少しなりと
も早くやるべし
○口中身たしなみ第一の
事
○いやみらしき事けしき
ばふ事全斷
○みへぼう大の祭物

○すべて、しつこき方悪
し
○物事大ようにして些細
の事にかゝわる可ず
○愛嬌ありてさつぱりと
いやがる事氣に當る事
言ふべからず
○雷子が狂言の如く諸事
こまかに氣をつくべし
○假初にもケチな事を言
はざる様心がくべし
○其の傾城の氣を察しつ
きあふべし
之れは傾城買ひをする人
の心得て置くべき事を
誌したものであるが、此
の手で行けば何んなに氣
取つた男嫌ひが看板の傾
城でもコロリと參る事請
合。



◇日活作品◇
近日………平館にて大會を催す
す可き大岡政談の一場面

—◀善左下丹の郎次傳内河大▶—
—◀藤おの卷櫛の江直見伏▶—

處方調劑、藥品一般
体温計、寒暖計
滋養藥品、化粧品
平町五丁目角
山野邊藥局
藥劑師 山野邊東次郎
(健康保險藥局)

食パン 一斤 十六錢
ミツワ
アマンド
クリーム
ウヅマキ
一ツ五錢
マツモトヤ
四丁目・電二一四

石版印刷 迅速廉價
活版印刷 本社印刷部

良品廉賣に勝る商略なし
磐城平五丁目
磐城セメント株式會社特約代理店
和洋銅鐵 釜屋商店
諸橋久太郎
電話 九番 一三九番
振替貯金口座 一〇九五六番
確實敏捷は**の生命**なり

付一カドイサ……イバト一オ
一切貸
町南電 店車轉自田織
番二三五電

▽診察 無料
如何なる重患でも直ちに癒る三丁目
の大谷へ御出下さい 院長博士敬白
大谷時計病院
電話 一九番

内科、小兒科、花柳病科
藤沼醫院
入院應需
平町紺屋町
電話 五〇七番

燃料界の親玉徳用煉炭
◆良品は多言を要せず
無煙無臭で火力強く
火持のよい事素敵なり。
◆一個の御注文でも直ちに配達致します
磐城殖産合同株式會社
練炭部
平町南町五〇 電話 四六番

自製靴……値下斷行
於全國靴工競技會……賞狀 受領
國產獎勵博覽會……金牌
現代式の形と製法
斯界の代表 **大塚の靴**
平町 大塚支店 製靴部
田町 運動具部
電話 七〇二番

◁刊創祝▷
フオード自動車
副特約平販賣所
佐藤 巖
平町三丁目・電八〇二

●刊創祝●
西村藥舖
平町二丁目
電話 四三番

イスとテーブルの御用命は
本箱ミツクエ
丸ほん
三丁目・電三五九
月見町工場・電七二三